

平成30年5月8日

関係機関の長及び関係者 各位

帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター
教員選考委員会 委員長 井上 昇

教員の公募について

時下、貴職におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、本学では畜産フィールド科学センター教員（生命・食料科学研究部門 家畜生産科学分野 兼担）を下記の要領で公募いたしますので、関係各位に周知方よろしくお願いたします。

記

1. 教員の職名

畜産フィールド科学センター 専任 教授又は准教授（1名）
（生命・食料科学研究部門，家畜生産科学分野 兼担）

2. 採用条件

- 1) 任期：なし
- 2) 給与：年俸制適用教員給与規程適用
- 3) 勤務形態：専門業務型裁量労働制適用

3. 職務内容

- 1) 家畜生産獣医療および家畜生産衛生学に関する教育・研究・地域貢献と畜産フィールド科学センターの生産管理業務
- 2) 担当授業科目（諸状況により変更する場合があります）
 - ① 学部および別科
家畜生産衛生学
生産獣医療学実習
牛削蹄実習（分担）
食の安全学概論（分担）
家畜生産と獣医学（分担）
家畜生産科学実習Ⅰ～Ⅲ（分担）
卒業研究ゼミナールⅠ～Ⅳ・卒業研究

畜産学概論（別科）
牛削蹄実習（分担）（別科）

農場実習（分担）（別科）
特別研究（別科）

② 大学院（畜産科学専攻） ※別途資格審査あり。
家畜生産科学特論（分担）

4. 応募条件

- 1) 博士の学位と日本国獣医師免許を有する方
- 2) 授業を英語で実施できる方
- 3) 乳牛の飼養・栄養管理，乳房炎防除などの生産獣医療に関する教育研究に高い能力を有し，意欲的に取り組むことができる方
- 4) 酪農現場において，ISO22000 に基づく生産管理や家畜防疫を担当でき，これらに関するエクステンションおよびリカレント教育を志向する方

5. 必要書類

- 1) 履歴書（本学所定様式）※印刷したもの1部と電子媒体に保存したもの
- 2) 業績評価資料（本学所定様式）※電子媒体に保存したもののみ，印刷は不要
- 3) これまでの研究の概要，関連領域の教育・研究に対する抱負（概要と抱負を併せて，2,000字程度）（1部）
- 4) 推薦書（1名）
※1) 及び 2) については，書式を本学ホームページからダウンロードしてください。同時に，データは電子媒体（CD，USBメモリ等）に保存したものも提出してください。（URL <http://www.obihiro.ac.jp/vacancy/index.html>）
※2) に関連して，研究業績中の原著論文の各々については別刷またはコピーを，それ以外の業績については内容を証明する資料を，同資料の記載順にバインダー等に収納して提出してください

※原則として応募書類については返却いたしません。応募書類の返却を希望される方はその旨を明記してください

6. その他

- 1) 本学の教員人事は，基本的に書類審査によって行いますが，必要に応じて面接等を実施する場合があります。その際の旅費は自己負担となります
- 2) 国家公務員・地方公務員等から引き続き本学に採用されることとなった場合でも，退職手当は原則として通算されません
- 3) 多元的業績評価の実施について
・現在，大学以外に所属されている方については，研究業績（過去すべての期間）に関して，その内容を証明する資料（例えば招待講演の依頼状，研究費採択通知

書等) で確認いたします

- ・現在, 大学に所属されている方については, 研究業績 (過去すべての期間) の他, 平成27年4月から平成30年3月までの期間の教育, 社会貢献, 管理運営の業績ごとに, その内容を証明する資料 (例えば授業のシラバス, 公開講座のプログラム, 審議会委員の委嘱状等) で確認いたします
- 4) 帯広畜産大学では, 多様な人材による教育・研究活動の推進, 男女共同参画推進に努めており, 女性の積極的な応募を歓迎します

7. 書類の提出期限

平成30年7月31日 (火) 必着

8. 採用予定日

平成30年10月1日以降なるべく早い時期

9. 送付先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学 総務課 人事・労務係 宛

封筒に「畜産フィールド科学センター 教員応募書類在中」と朱書きの上, 簡易書留でお送りください。

10. 照会先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター 教員選考委員会

委員長 井上 昇

電話 : 0155-49-5207

E-mail: ircpmi@obihiro.ac.jp